

分科会開催報告書

報告日 平成30年 3月 29日	報告者 小幡友子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第118回浮雲俳句会
開催日時 平成30年 3月25日(日) 午前9時30分～午前11時30分	開催場所 能見台地区センター多目的室—A—
参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名	合計17名 欠席者0名

実施内容

第118回例会は、兼題①タンカー②仲春の地理。他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、菅井三旦会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作9句の発表と、夫々の句についての論評があった。

天賞句	御朱印の隸書艶やか鳥雲に	國 眼
地賞句	青き海赤レンガ倉庫白風船	三 旦
人賞句	長老のピアノレッスン山笑う	勇 平
特選句	タンカーの水先案内春鷗	重 九
	タンカーのゆくへ見守る春の月	春 駒
	象の鼻ぴちやぴちや洗ふ春の波	一 馬
	母一人袴姿の卒業式	勝 美
	人恋へば老いの背を押す木の芽風	十 九

会員高点句

7点句	タンカーの長き水脈置く春岬	一 幸
6点句	鞆の宇宙の旅へ漕ぎ出せり	一 清
6点句	日輪に手振るが如く花辛夷	和 女

次回の予定

平成30年4月29日(日) 午前9時30分～午前11時30分

能見台地区センター多目的室—A— 119回例会の兼題①帆掛舟②晩春の人事(行事から住まで)他に当季雑詠2句。披講鈴木祥代会員。